acaia | pearl コーヒー電子天びん

取扱説明書

ご案内

本書の内容はacaiaコーヒー電子天びんの使い方です。
本製品は精密機器ですのでご使用になる前に必ず本書をお読みください。

ご注意:

1. 高温の物を直接天板の上に置かないでください。必ず断熱パッドご使用ください。
2. 当社(acaia)の許可なく機器を改装や改変などの行為をされた場合、保証は無効になりますのでご了承ください。

目 次

4 1: 概要と仕様

4 はじめに
4 仕様
5 天びん概要
6 各部の名称と機能
6 キー操作
7 表示画面
7 充電方法

8 2: 使用上のご注意

8 使用環境
9 充電、設置

10 3: 使用方法

10 操作モード概要
11 基本の操作
12 はかりモード
12 タイマーモード
13 タイマー＋はかりモード

14 4: 内部設定

14 設定モード
15 内部設定項目一覧
15 オートパワーオフ設定
15 自動ゼロ設定
15 ゼロトラック設定
15 ブザー出力設定
15 ゼロ範囲設定
16 応答特性設定
16 表示単位設定
16 秤精度設定

17 付録 A. キャリブレーション（天びんの校正）

17 詳しい設定モード
18 キャリブレーションモード
18 クリープ補償モード

19 付録 B. エラーコード覧

1: 概要と仕様

はじめに

このたびは、acaiaの電子天びんをお買い求めいただきありがとうございます。

acaia コーヒー電子天びんは非常に厳しいの基準のもとで製造された精密電子天びんです。本製品はあなたにとって最高の一杯を淹れる楽しさをお届けいたします。コーヒーを淹れる前にお手元のacaia コーヒー電子天びんの箱の内容をご確認ください：

● acaia コーヒー電子天びん　● マイクロUSB ケーブル

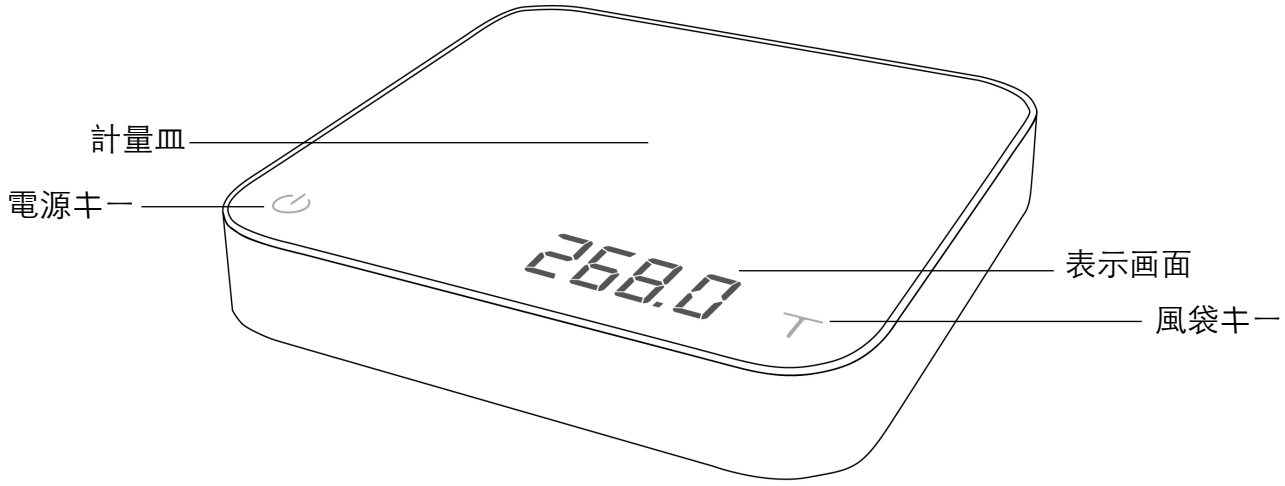
上記すべてが揃っていることが確認できましたら「使い方」の章をよくお読みの上で本体を操作なさって下さい。本製品を正しくご理解された上で十分に活用していただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ご注意：誤ったお取り扱いや操作はケガや破損の原因になりうることがございます。本書をかならずよくお読みの上でお取り扱いには十分ご注意ください。

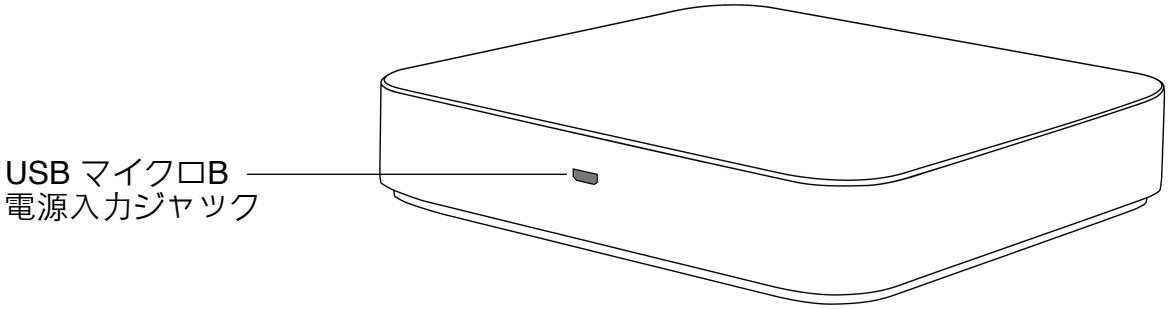
仕 様

本体質量	462g		
ひょう量	2000g / 70.54oz		
表示単位	グラム(g)、オンス(oz)		
ひょう量1	ひょう量	1000.0g	35.280oz
	最小表示	1.0g	0.035oz
	目量 “d”	0.1g	0.005oz
ひょう量 2	ひょう量	2000.0g	70.540oz
	最小表示	1000.0g	35.280oz
	目量 “d”	0.5g	0.020oz
最大表示	2060.0g / 72.660oz		
外形寸法	(L x W x H) 160x160x30mm		
電源（USB）	5V/500mA		
電池	Lithium-ion 充電 3.7V 1100mA		
表示画面	6 桁の LED表示		
キー	フリック入力		
底部	滑り止めゴム加工		
通信機能	Bluetooth 4.0		
直線性	+/- 0.2g		
電池機能時間	Up to 25 hours		

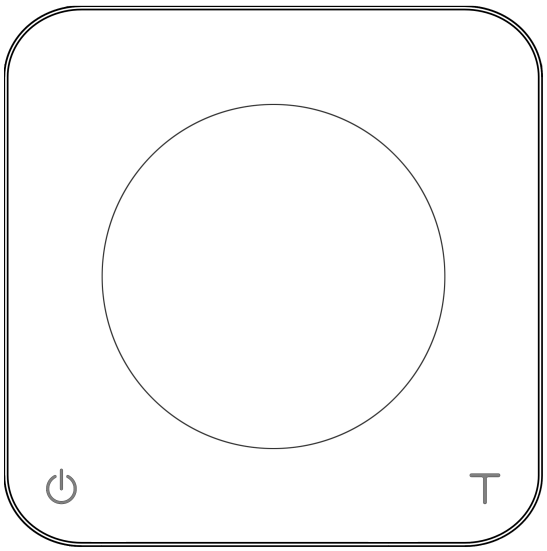
天びん概要



本体前面

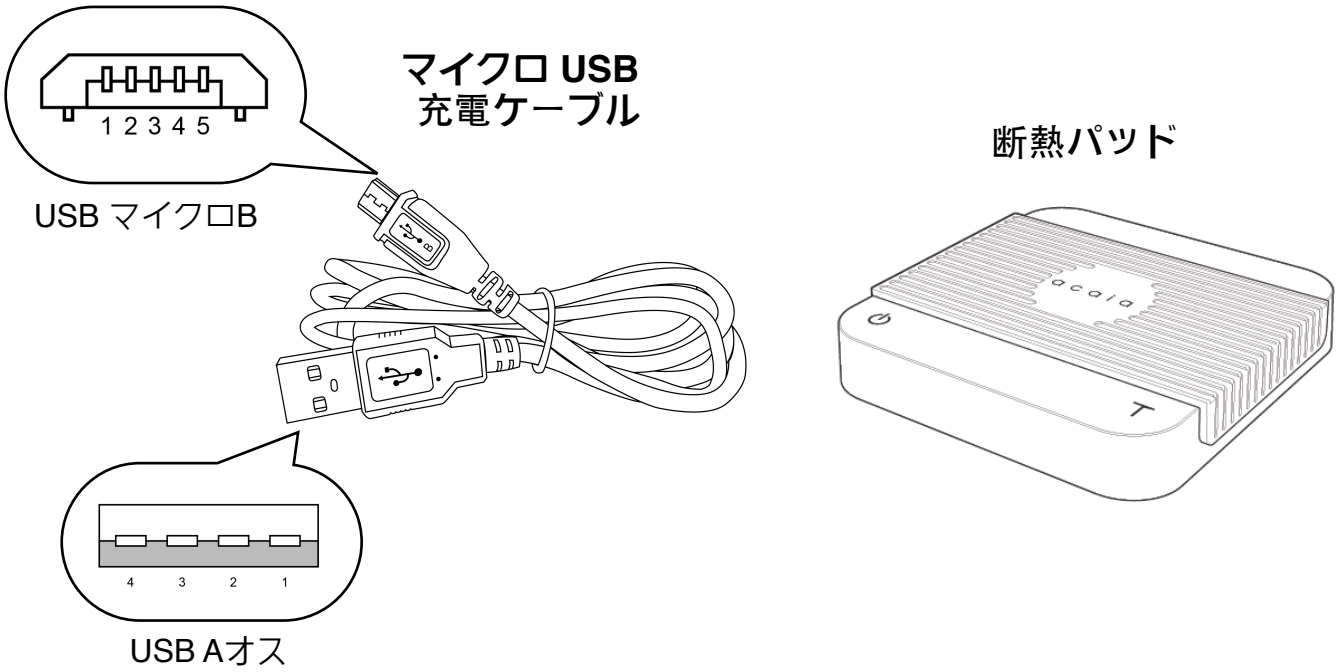


本体背面



*注意:　精確な計量のため、必ず物を計量皿の中心に置いてください。

各部の名称と機能

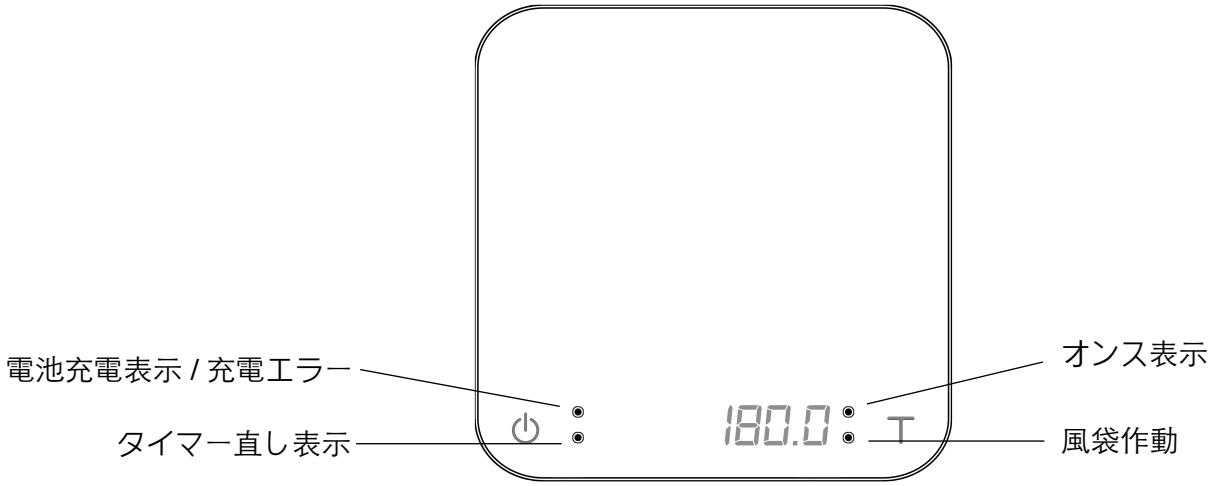


各部の名称と機能

	機能	内容
電源キー	電源オン	0.5 秒押すと天びんの電源がオンになります。
	電源オフ	3 秒間押すと天びんの電源はオフになります。
	モードの切替	天びんの電源はオンまま、1 秒間押すと量りモード / タイマーモード / タイマー + 量りモードの順に切替ができます。
	タイマーオン / オフ	タイマーモード：タイマーオン / オフを切り替える。
	前に戻る	設定モード： オプションからメニューに戻る（オプションを選択時）。 メニューから量りモードに切り替える。
風袋 キー	風袋	はかりモード：表示をゼロにします。
	タイマークリア	タイマーモード：1 秒で押すとタイマーをクリアにします。
	オプションの切替	設定モード：押すとオプションを切り替える。
	オプションの確認	設定モード：1 秒で押すとオプション確認。
	キャリブレーション モード	はかりモード： 押すを繰り返すとキャリブレーションモードになります。

* 「3: 使用方法」を参照してください。

表示画面



電池充電表示 / 充電エラー

USB ケーブルを接続すると充電がはじまります。その時電池充電表示LEDが点きます（オレンジ色）。満充電になったら電池充電表示LEDは消えます。充電エラーの発生時には電池充電表示LEDが点灯します。

タイマーリセット

「タイマー + 量りモード」の状態でタイマーの時間が59秒を超えると、再び 0 秒からの計時になります。その場合はタイマーリセットLEDが点きます（オレンジ色）。

風袋作動

「量りモード」と「計時 + 量りモード」に⊤キーを押して風袋作動すると、風袋作動LEDが点きます（緑色）。

オンス表示

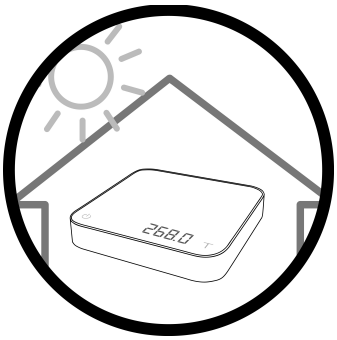
表示単位はオンスのときにオンス表示LEDが点きます。

充電方法

- 以下のジャックにUSBケーブルを接続すると充電ができます。
  - パソコンの USBジャック
  - 携帯用のマイクロUSB充電ケーブル
  - マイクロUSB力ーチャージャー
- 満充電まで約 2 時間です。
- 満充電での継続使用時間はおよそ25時間です。
- 電池残量はacaia APPで詳しい状態が確認できます。
- 電池残量が完全に無くなった状態にしますとバッテリー寿命が短くなります。必ず電池残量が完全に無くならないように時々充電してください。

2: 使用上のご注意

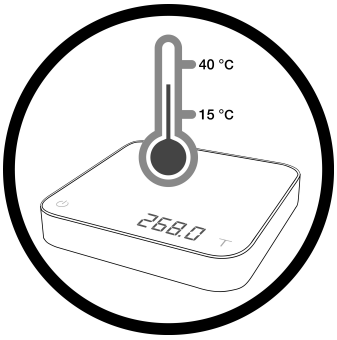
使用環境



- この天びんは屋内用です。

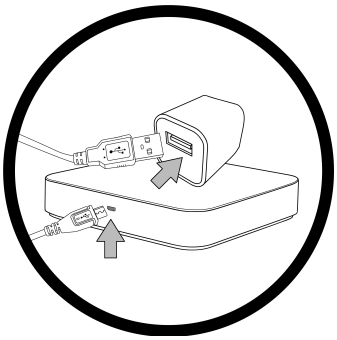
- ご使用／保管場所は振動がなく無風、そして水平な場所でご使用位下さい。

- 磁気がある環境では、本製品をご使用／保管しないでください。



- 激しい温度差の環境では、天びんをご使用または保管なさらないで下さい。室温が 40°Cを超える、または15°C以下の場合は計量結果の精度に影響が出ます。

充電、設置



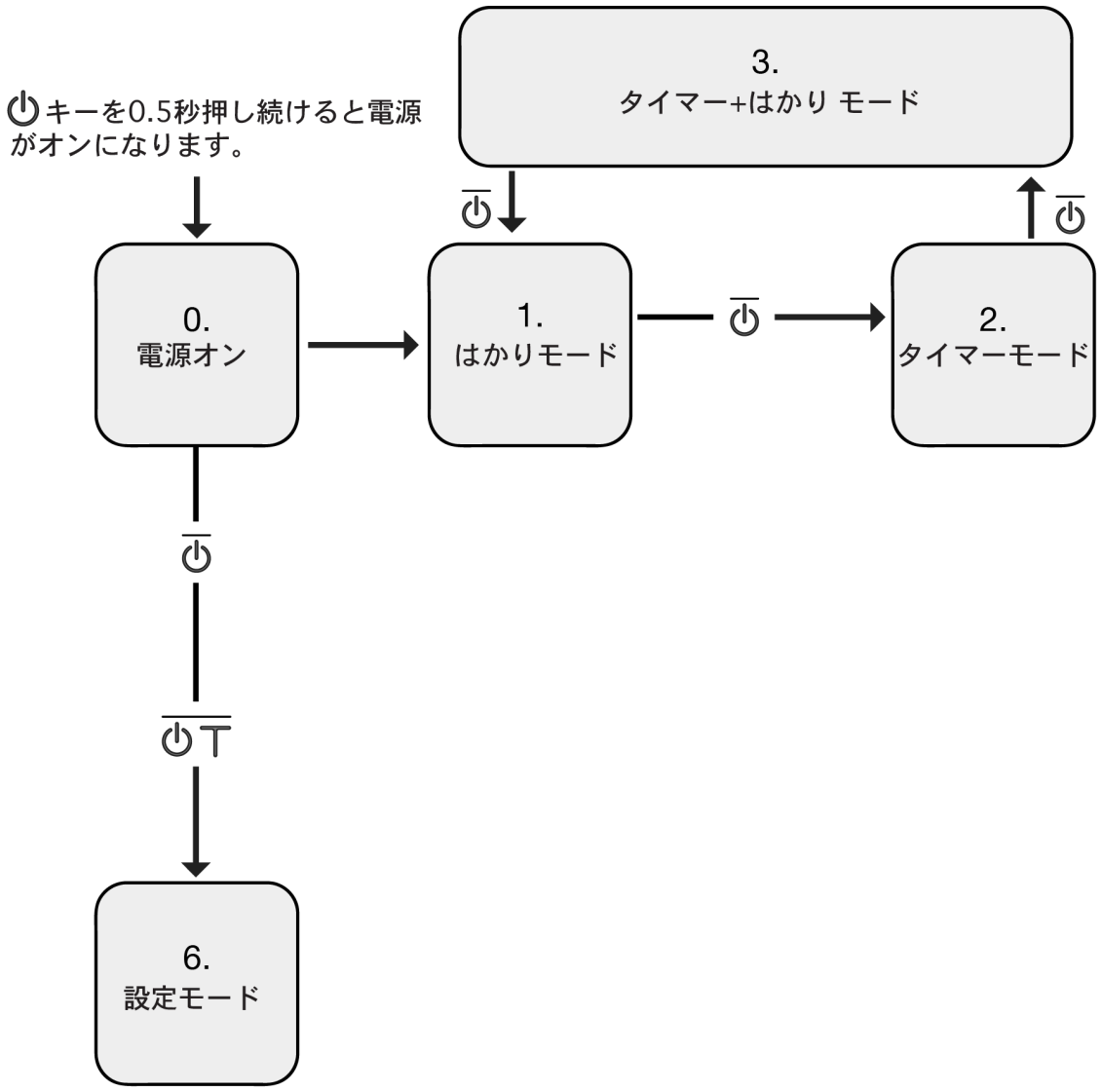
- USB マイクロBジャックにUSB ケーブルを接続すれば、バッテリーを使わなくても直接AC電源を使って操作することができます。

- ⏻ キー を0.5 秒を押すと電源オンになります。

- 熱いものを本体にのせる時は、必ず同梱されている断熱パッドをご使用ください。

3: 使用方法

操作モード概要



キー操作：

⏻　⏻ キーを約1秒間押す

⏻T　⏻ キーとTキーを同時に約1秒間押す

基本の操作

電源オン

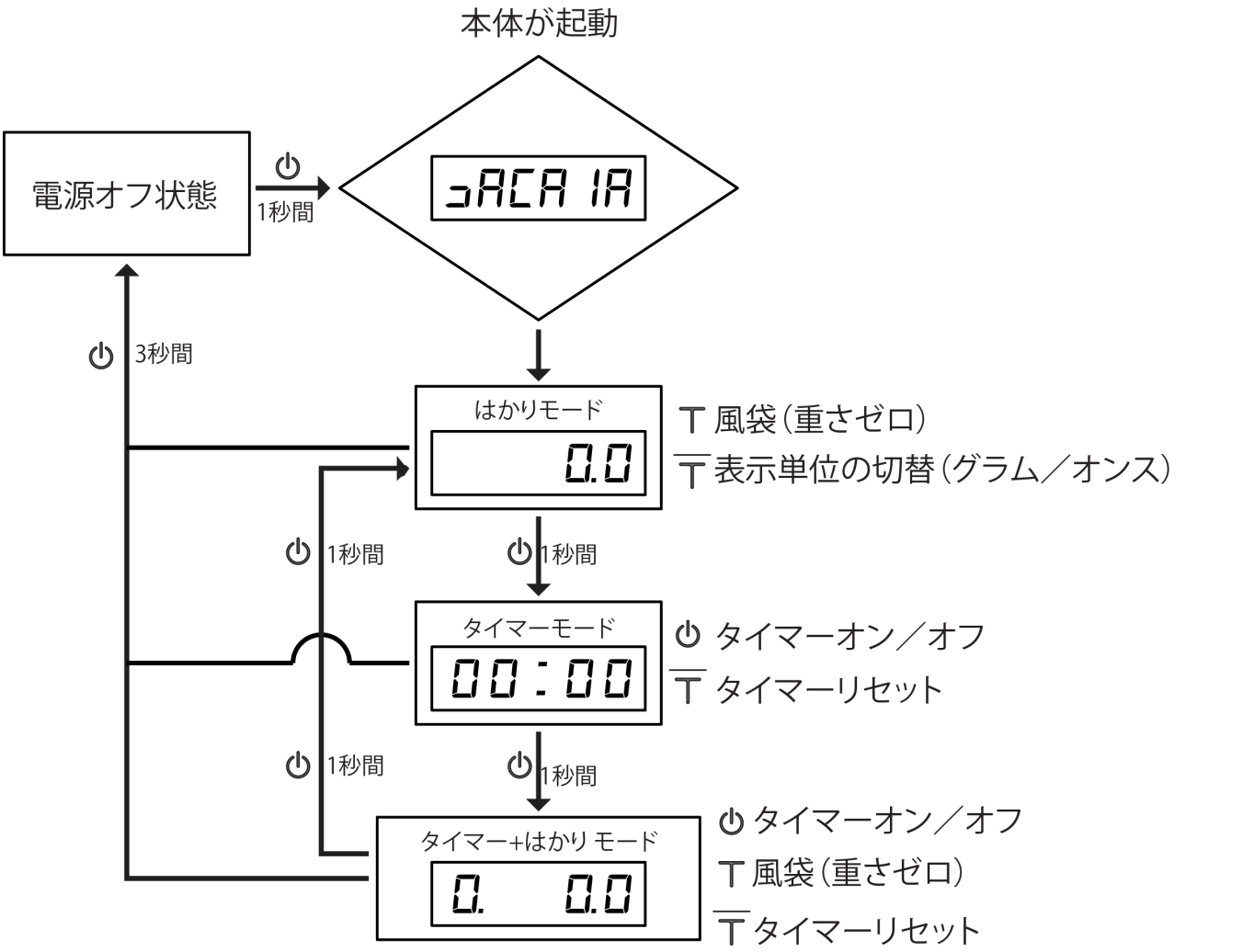
⏻ キーを 0.5 秒押し続けて電源オンになります。

電源オフ

⏻ キーを 3 秒押し続けて電源オフになります。

モード切替

⏻ キーを 1 秒押し続けてモードの切替ことになります。



キー操作：

T　T キーを押す

T　T キーを約1秒間押す

⏻　⏻ キーを押す

秤モード

画面表示

- 量りモードに二つの表示単位があります： グラム(g)とオンス(oz)。
- グラムの目量(d)は0.1gです。オンスの目量(d)は0.005ozです。
- 表示単位がグラム時、画面表示の例は [0.0]。

操作

1. Tキーを押して風袋(ゼロになる) 操作します。
2. Tキーを１秒押し続けて表示単位の切替になります。
3. ⏻ キーを１秒押し続けて計時モードになります。

タイマーモード

画面表示

- 画面表示の例は [00:00]。

操作

3. ⏻キーを押してタイマーオン / オフになります。
4. Tキーを１秒押し続けてタイマーリセットになります。
5. ⏻ キーを１秒押し続けてタイマーリセットになります。

注意

タイマーの上限値は999分59 秒です。その時点でタイマーは自動的に停止になります。

計時 + 秤モード

画面表示

1. 画面表示の例は [0. 0.0] 。左の数字がタイマーです。右の数字が計量を表します。
2. タイマーの時間が59秒を超えますと、また 0 秒から計時します。その時左のタイマー直しLED が点きます。
3. 99.9を超えるとグラムの目量(d)は減ります。画面表示の上限値は [1999]です。

操作

1. ⏻ キーを押してタイマーオン / オフになります。
2. T キーを押して風袋(ゼロにする) 操作します。
3. T キーを 1 秒間押し続けてタイマーリセットになります。
4. ⏻ キーを 1 秒間押し続けて量りモードになります。

4: 内部設定

設定モード

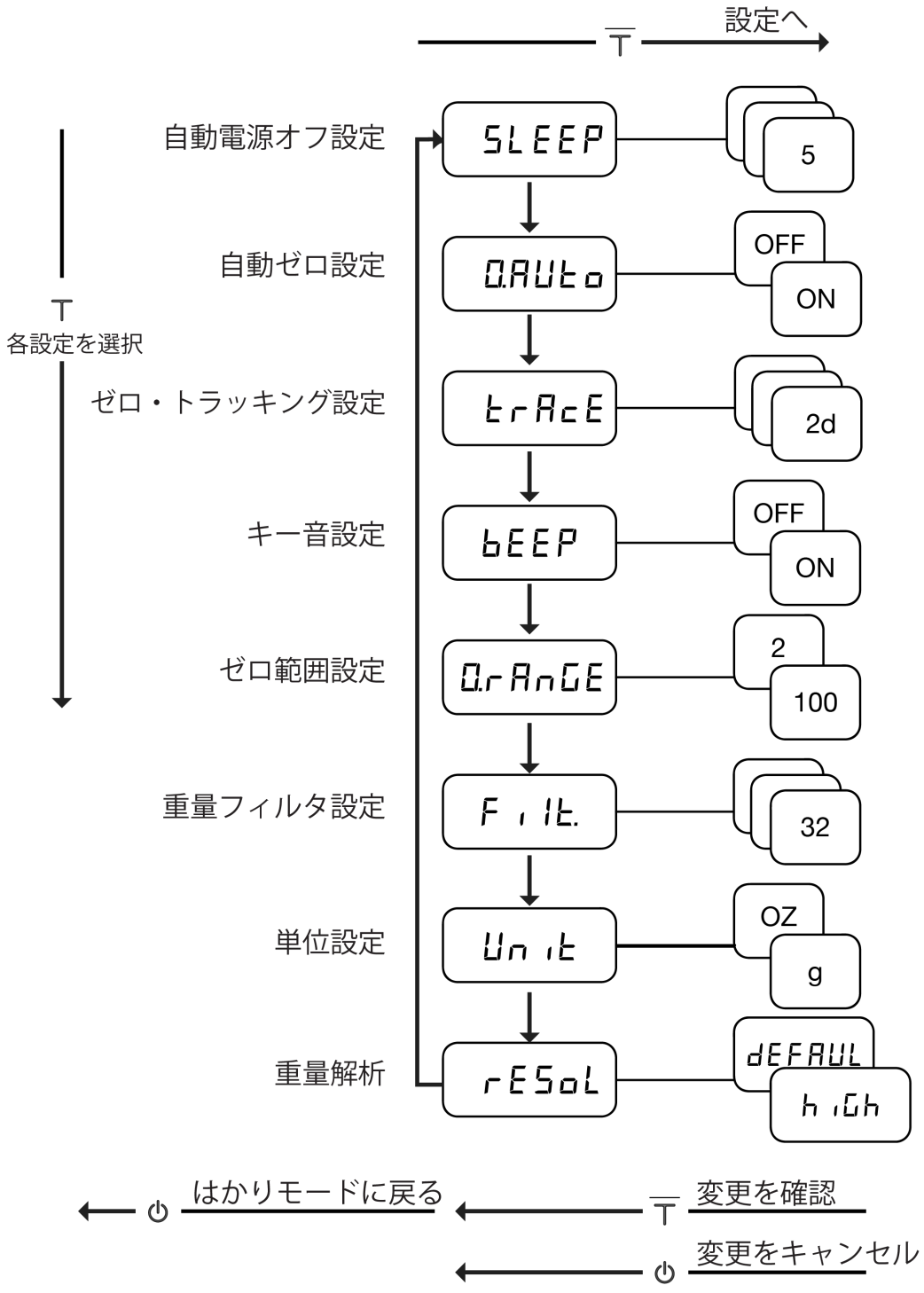
設定モードに切替方法

1. 天びんの電源オンにして ⏻ キー押し続けると、画面表示ははじめに[ɔRCAI A]そして[SEt]が表示されます。次に ⏻ キー押し続けたまま T キー押し続けて、 [F.0000]が表示されたら ⏻ と T キーからはなします。 [F.0000]の一番左の0が点滅します。
2. T キーを 1 秒押し続けて明滅してる0が右のほうになります。四回操作すると設定モードになります。最初の表示画面は[SLEEP]。

設定モードのキー操作

1. メニューで T キーを押してアイテムの切替になります。
2. オプションで T キーを押してオプションに切替えることができます。
3. メニューで ⏻ キーを 1 秒押し続けてオプションになります。
4. オプションで T キーを 1 秒押し続けるとオプションの確認になり、それからメニューになります。
5. メニューで T キーを押すと、はかりモードになります。
6. オプションで ⏻ キーを押すとオプションの選択はキャンセルになり、メニューに戻ります。

セットアップ設定モード



キー操作：

T　T キーを押す

T　T キーを約1秒間押す

⏻　⏻ キーを押す

オートパワーオフ設定 [SLEEP]

メモ：acaia APPでオートパワーオフを設定することができます。

1. 表示数字がオートパワーオフの時間（分）です。例えば、１０に設定した場合は１０分以内に何も操作をしないとパワーオフになります。
2. ⊤キーを押すとオプションの切替になります。
3. オプションで⊤キーを2秒押し続けるとオプション確認します。そして [0.AUto]（自動ゼロ設定）になります。

自動ゼロ設定 [0.AUto]

1. 自動ゼロ設定オフの場合：本体電源をオンにした時に、計量皿上のものの重量は1kg未満に限定されます。1kgを超えるとエラーメッセージ [Er.303] になります。その場合は計量皿を除かないと本体をオンできません。
2. 自動ゼロ設定オンの場合：本体電源をオンにした場合は計量皿上のものの重量は1kg未満／以上に関わらず直接重量を表示します。

ゼロトラック設定 [trAcE]

ゼロトラック：ゼロ点の変化を追尾する。

1. 設定をオフにした場合：ゼロ点の変化を追尾しません。（この設定は特別な状態でしか使いません）
2. 0.5d~3d：ゼロ点の変化を追尾する範囲です。例：3dを設定すると3d（を含める）以下の変化は徐々にゼロへと修正されます。
3. 設定の推奨値は2dです。

ブザー出力設定 [bEEP]

メモ：acaia APPで電子音出力を設定することができます。

- 設定オンの場合：キー操作の時に電子音がします。
- 設定オフの場合：キー操作の時に電子音は鳴りません。

ゼロ範囲設定 [0.rAnGE]

ゼロ範囲設定は⊤キー作動が風袋操作かゼロ操作かの設定です。

1. ゼロ範囲設定＝２の場合：ひょう量２％(40g)未満は風袋操作、２％(40g)以上はゼロ操作です。

1. ゼロ範囲設定＝１００：Tキー作動はすべでゼロ操作です。

ご注意ーゼロ操作と風袋操作の違いについて：

ゼロ操作とは：計量皿上の物の重量を計算せずに表示をゼロ点にします。この操作をしたからといって、本体のひょう量のキャパシティは変わりません。

風袋操作とは：ゼロ点を変更するのではなく、計量した重量表示から現在計量皿上にある物の重量を差し引いた重量が表示されます。

応答特性設定 [FILt.]

1. 数字が小さいほうが速く結果を表示できますが振動の影響を受けやすいです。
2. 数字が大きいのほうは応答が遅いですが安定した表示ができます。
3. Tキーを押してセッティングを変えます。
4. Tキーを１秒押し続けるとオプシヨン確認します。そして [Unit]（表示単位設定）になります。

表示単位設定 [Unit]

1. 表示単位です。デフォルトはグラム [g] です。
2. Tキーを押してグラム [g]と オンス [oz] の切替にします。
3. Tキーを１秒押し続けるとオプシヨン確認します。そして [rESoL]（秤精度設定）になります。

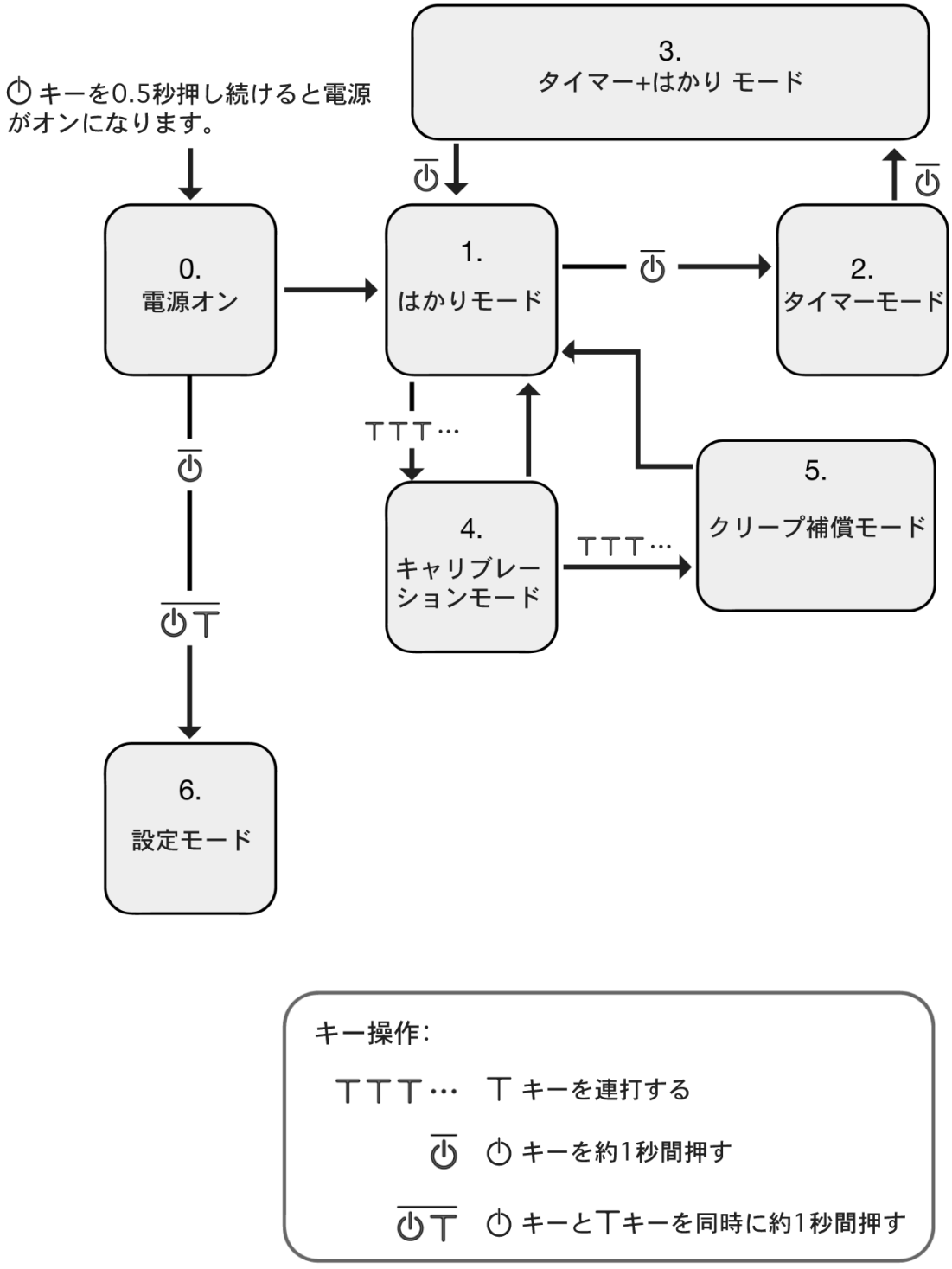
秤精度設定 [rESoL]

1. [dEFAUL] 計量レンジは二つになります。
   計量レンジ１：目量(d)=0.1g、ひょう量＝１０００g。
   計量レンジ２：目量(d)=0.5g、ひょう量＝２０００g。
2. [hiGh]：計量レンジは一つになります：目量(d)=0.1g、ひょう量＝２０００g。
3. T キー を押して[dEFAUL] と [hiGh]の切替ができます。
4. 長壓 Tキーを１秒押し続けるとLEDで選択したオプシヨン確認になった後、[SLEEP]（オートパワーオフ設定）になります。

付録 *A.* キャリブレーション（天びんの校正）

キャリブレーションにおいて、校正分銅の可能な器差範囲は天びんの精度に大きな影響があります。お勧めの校正分銅と器差範囲は「500g ± 0.025g」と「1000g ± 0.05g」と「1500g ± 0.075g」。

一、重量校正操作流程



キャリブレーションモード

1. まずはかりモードに設定し表示単位はグラム(g)にします。そして T キーを連打すると表示画面は [CAL] そして [500]になります。
2. 計量皿に500gの校正分銅を載せて、キャリブレーション完了を待ちます。
3. 表示画面が [-End-] になったらキャリブレーション完了です。

*メモ：1000gと1500gと2000gの校正分銅もご使用いただけます。

クリープ補償モード

1. キャリブレーションモードに表示画面が[CAL]と[500]を繰り返している時、何度も T キーを押すと表示画面が[CAL2]と[2000]を繰り返し表示します。
2. 計量皿に2000gの校正分銅を載せて、クリープ補償の完了を待ちます。
3. 表示画面が [-End-] になったらクリープ補償は完了です。

付録 *B.* エラーコード一覧

エラーコード	説明
100	プログラムエラー
101	EEPROM エラー
102	AD エラー
⌜‾‾‾⌝	重量オーバー：重量は秤量を超えます。
⌞___⌟	重量低下：重量は表示画面の下限を超えます。
303	ゼロ点を定義できません。重量が秤量の1kgを超えています。
304	キャリブレーションエラー
904	パスワードが違います。（デフォルトは０００００です）

著作権

本書は著作権法で保護されており版権はすべて acaia に所属しております。本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。また当社 (acaia) の許可なく本書を複写機やマイクロフィルム写真などあらゆる方法（特にデジタル化で）で再現／処理／編集および加工／複製／出版することは固くお断りします。

© acaia, Cupertino, CA, 2014.